

「久谷は一つ！」を合言葉に 笑顔あふれる癒しの里づくり

久谷地区



久谷地区まちづくり協議会

目 次

1. はじめに	P.1
2. まちづくり協議会とは	P.2
3. まちづくり計画とは	P.3
4. 設立までのあゆみ	P.3
5. まちづくり計画	P.4～P.9
資 料	
・住民アンケート結果	P.10
・久谷地区まちづくり協議会規約	P.11～P.18

1. はじめに

平成28年4月に地域で協働活動している主要な団体組織の代表者と地域住民のご賛同を得てまちづくり協議会準備会を立上げ、平成28年11月16日に松山市41地区の内21番目に「久谷地区まちづくり協議会」を発足しました。

「久谷は一つ!」を合言葉に久谷地区の活性化を目指し、地域の文化的行事や歴史的文化遺産の継承を誇りにして、高齢者や子どもたちが安全で安心して暮らせる「癒しの里」づくり、そして隣人愛に満ちた笑顔あふれる地域づくりを推進して参ります。

まちづくり協議会では、六つの専門部会（安全安心部、環境部、福祉部、教育文化部、地域振興部、広報部）を設置して久谷をよくする組織体制を整えて活動を開始しました。

各部会では住民アンケート調査で寄せられた要望や意見等を参考に地域課題に取り組み魅力ある住みよいまちづくりを目指しております。

平成30年は久谷地区が松山市と合併して50周年を迎えます。私たちの地域は松山市の南部に位置し、石鎚山につながる四国山脈に守られた自然災害の少ない緑豊かで風光明媚な環境に恵まれた牧歌的な農村地帯です。郷土が誇れる文化財と史跡を有し、お遍路さんへのお接待の心得を持った人情味豊かな土地柄です。

久谷の魅力を掘り起こし老若男女が各行事に積極的に参加して地域住民の絆を深め「人づくり」「健康づくり」「おもてなしの里づくり」「文化財・歴史的遺産等伝統文化」を、次世代を担う若者に継承して行かなければなりません。

計画書の作成には専門部が中心となり長時間をかけてまちづくり計画を協議し短期（1年～3年）、中期（4年～6年）、長期（7年～10年）に分けて計画書を作成して頂きました。関係者の皆様に厚くお礼を申し上げます。

計画を実現するには「私たちのまちは私たちの手で」をスローガンに協働して活動することが肝要です。計画実行の段階で新しい課題や問題が発生すると思われませんが、みんなの知恵と工夫を微調整しながら粛々と最良の久谷地区まちづくり実現に努力しましょう。

今後ともみなさんのご協力とご支援を心よりお願い申し上げます。

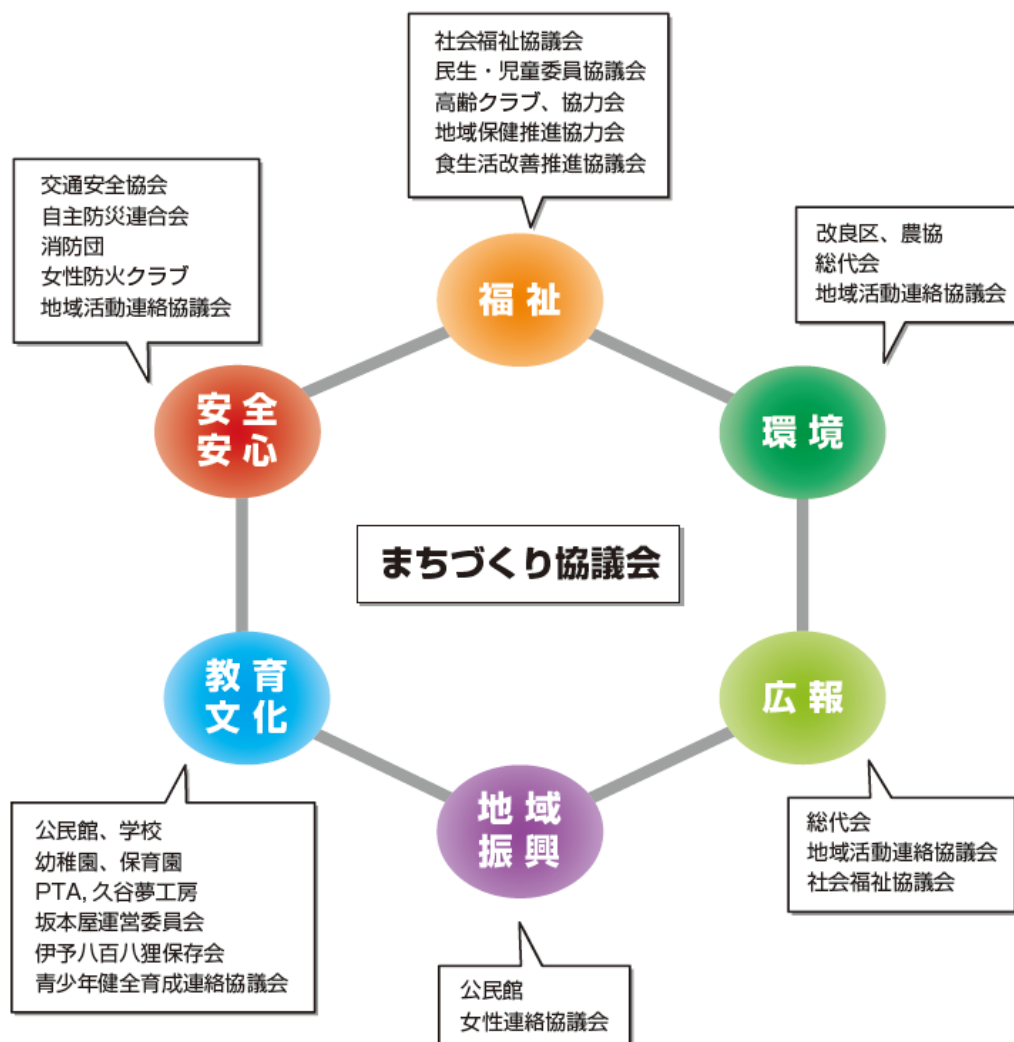


久谷地区まちづくり協議会
会長 相原 忠

2. まちづくり協議会とは

久谷地区の住民と総代会・公民館・学校・PTAなど各種団体が協力して、地域の課題を解決したり、地域の魅力を伸ばしたり、みんながより快適に安全で安心して暮らせるまちにしていくための「場」づくりとして協議会を立ち上げました。

これまでのまちづくりは、ほとんど行政に頼っていましたが、自分たちのまちは自分たちの手で「オンリーワン」のまちをつくるため、「久谷は一つ！」の合言葉のもとに、みんなが手を携えて取り組んでいきます。



3. まちづくり計画とは

住民の意見や団体等の意見を基に、まちづくり協議会の各部会が中心となって話し合い、地域の課題解決や地域の活性化などの取組みを計画的に実現していくために作成したものです。

この計画書は、今後10か年を実現期間として短期（1年から3年）、中期（4年から6年）、長期（7年から10年）に分けて取り組み、自助・共助・公助の役割分担から目標実現に向けて住民（住民で取り組む）、協働（住民と行政が連携して取り組む）、行政（行政が取り組む）と担当を明確にして推進します。

4. 設立までのあゆみ

- 平成28年4月14日 久谷地区まちづくり協議会準備会設立総会
- 平成28年5月26日 第1回役員会（スケジュール、規約、周知・啓発）
- 平成28年6月28日 第2回役員会（規約案、広報誌）
- 平成28年7月11日 準備会の広報誌を発行、地活協で全戸配布
- 平成28年7月22日 第1回代表役員会（規約案、会員、役員報酬、事務員、
アンケート検討）
- 平成28年7月27日 第3回役員会（規約案、アンケート検討）
- 平成28年8月25日 第1回全体会（経過報告、規約案、その他）
- 平成28年9月23日 第2回全体会（規約案、構成団体、部会の部長・副部長）
- 平成28年10月12日 第2回代表役員会（規約案、構成団体、部会の部長・副部長）
- 平成28年10月24日 第4回役員会（規約案、構成団体、部会の部長・副部長）
- 平成28年11月8日 第3回代表役員会（設立総会資料の最終確認）
- 平成28年11月16日 久谷地区まちづくり協議会設立総会



5. まちづくり計画

<まちの目標>

より久谷の魅力を伸ばし、より暮らしやすい笑顔あふれるまち

住民一人ひとりが久谷を誇りに思い、愛する心を持ち、互いに助け合いながら、自然環境を守り、地域の文化遺産や行事を継承するとともに、高齢者や子どもたちが安全で安心して暮らせ、隣人愛に満ちた笑顔あふれる快適で住みやすいまちづくりを推進することを目的とします。

「こんなまちをつくりたい」

「みんなが望んでいるまちは、こんなまちだ」というまちの姿を6つの分野にまとめました。

◆ 安全安心

防災・防犯・交通安全対策の行き届いた安全で安心して暮らせるまちにしよう。

◆ 環 境

久谷の美しい自然環境を守るとともに、農業の活性化を図り住みやすい快適な生活環境を整えよう。

◆ 福 祉

高齢者や子どもたちが生き生きと安全で安心して暮らせる住みやすいまちをつくろう。

◆ 教育文化

伝統行事や歴史的遺産を子どもたちに継承していくとともに、みんなで次世代の担い手を育てよう。

◆ 地域振興

地域の特色を活かすとともに、交流の盛んなにぎわいのあるまちにしよう。

◆ 広 報

魅力ある情報をわかりやすく発信するとともに、お互いに情報を共有しよう。

「具体的な取組み」

◆ 安全安心

「こんなまちをつくりたい」

防災・防犯・交通安全対策の行き届いた安全で安心して暮らせるまちにしよう。

「こんな取組みをしていこう」

(1) 防災対策に取り組む

- 防災訓練の充実を図る {中期：協働}
 - ・全体（荏原・坂本）での訓練実施、各町での訓練実施、防災研修会参加及び防災士の育成増強
- 災害時に高齢者の支援をする {中期：住民}
 - ・要支援者の支援、近所とのコミュニケーション
- 普段から各家庭で防災の備えをする {中期：住民}
 - ・家屋の震災対策、家具などの転倒防止対策
- 危険箇所の調査と対策をする {中期：協働}
 - ・河川、地すべり地域の点検と対策

(2) 防犯対策に取り組む

- 防犯灯の設置と管理の徹底を図る {中期：住民}
 - ・防犯灯の調査、清掃及び増強推進
- 防犯対策の啓発強化を図る {中期：協働}
 - ・パトロールの強化、情報提供（振込詐欺の防止）
- 声掛け、見守りパトロールをする {短期：協働}
 - ・定期的な実施、不審者の通報

(3) 交通安全対策に取り組む

- 交通マナーを守る {短期：協働}
 - ・交通安全教室の開催、高齢者への安全支援
- カーブミラーの維持管理と増強を図る {中期：協働}
 - ・カーブミラーの点検と清掃及び新設推進
- 通学路や公園の安全確保を図る {中期：協働}
 - ・通学路の点検、明るい公園作り（点検）



夜間指導



救護訓練

◆ 環 境

「こんなまちをつくりたい」

久谷の美しい自然環境を守るとともに、農業の活性化を図り住みやすい快適な生活環境を整えよう。

「こんな取り組みをしていこう」

(1) 自然環境を守る

- ごみ対策の強化を図る {短期：住民}
 - ・ごみ分別の徹底、ごみ集積場の管理、ごみの減量化、不法投棄の防止
- 清掃活動に参加をする {短期：住民}
 - ・市民大清掃への参加、町内清掃への参加
- 合併浄化槽の普及を図る {中期：協働}
 - ・啓発広報
- 花や緑の多いまちづくりを進める {短期：住民}
 - ・花植えや植樹

(2) 農業の活性化を図る

- 講習会に参加する {中期：協働}
 - ・指導員の講義参加、市や農協の営農指導

(3) 快適な住居環境を整える

- 住みやすい環境にする {長期：協働}
 - ・空家対策、ごみ屋敷対策、樹木の剪定、放置農地の整備
- 資源のエコ対策を図る {長期：協働}
 - ・LED電球に取替え、節水
- 犬や猫の糞尿対策をする {短期：住民}
 - ・啓発看板、広報



おもてなし花いっぱい運動



花壇

◆ 福 祉

「こんなまちをつくりたい」

高齢者や子どもたちが生き生きと安全で安心して暮らせる住みやすいまちをつくろう。

「こんな取組みをしていこう」

(1) 高齢者が生き生きと暮らせる住みよい環境をつくる

○高齢者の居場所をつくる {中期：住民}

- ・グラウンドゴルフ
- ・ふれあいいいきサロン
- ・高齢者同士が話し合う交流の場

○高齢者を支援する {中期：住民}

- ・買い物、通院の声かけ
- ・高齢者宅訪問

○健康づくりをする {中期：住民}

- ・まつイチ体操
- ・健康診断の受診

○高齢者と園児で物づくりをする {中期：住民}

- ・正月用飾りものなど

○高齢者のゴミ出しを支援する {中期：協働}

- ・地域のゴミ出しと分別

(2) 子どもたちがのびのびと遊び勉強ができる環境をつくる

○子どもたちを支援する {短期：住民}

- ・子育て教室（民生児童委員・主任児童委員との協働による各種行事）
- ・高齢者との交流

○子どもたちを見守る {短期：住民}

- ・声かけやあいさつ運動の実施
- ・夏休み期間中、子どもと一緒にラジオ体操
- ・通学路での見守り

(3) 障がい者などを支援する {中期：協働}

(4) 地域に寄り添う活動をする

- ・地域の人たちと芋炊き、お月見など {中期：住民}



まつイチ体操

◆ 教育文化

「こんなまちをつくりたい」

伝統行事や歴史的遺産を子どもたちに継承していくとともに、みんなで次世代の担い手を育てよう。

「こんな取組みをしていこう」

(1) 伝統行事や歴史的遺産を継承する

○久谷地区の歴史や文化遺産を知る {短期：住民}

・歴史の語り部、勉強会

○文化遺産などを継承する {短期：住民}

・神輿の運行、獅子舞、亥の子、盆踊り、どんど焼き、創作歌舞伎舞踊、坂本屋、荏原城址、尉の城、八つ塚など

○文化遺産の案内看板を設置する {中期：住民}

(2) 次世代を担う子どもたちを育てる

○担い手の人材を育てる {短期：住民}

・講習会、学習会

○久谷の魅力に関心を持つ {中期：住民}

・久谷の文化遺産のガイドマップ作成

・ボランティアガイドの育成、遺産めぐり



どんど焼き



創作歌舞伎舞踊

◆ 地域振興

「こんなまちをつくりたい」

地域の特色を活かすとともに、交流の盛んなにぎわいのあるまちにしよう。

「こんな取組みをしていこう」

(1) 地域の特色を出す

○久谷の魅力を活かす {短期：住民}

・ふるさとウォーキング、俳句会

(2) 交流を盛んにし、にぎわいをつくる

○荏原地区と坂本地区の交流を盛んにする {短期：住民}

・まちづくり交流会、スポーツ大会など

○各町の活動を盛り上げる {短期：住民}

・秋祭りなどの行事

○各団体同士の情報共有と交流を進める {短期：住民}

・行事カレンダーの作成

○世代を超えた交流を進める {中期：住民}

・三世代交流



地区運動会

◆ 広 報

「こんなまちをつくりたい」

魅力ある情報をわかりやすく発信するとともに、お互いに情報を共有しよう。

「こんな取組みをしていこう」

(1) みんなで情報を収集する

- みんなが地域の情報に関心を持つ {短期：住民}
 - ・まちの探索、行事などへの参加

(2) みんなで情報を共有する

- まちづくり協議会の知名度を高める {短期：住民}
 - ・行事などでの周知、パンフレットでの周知、他団体と共催・協賛
 - ・シンボルマーク制定、協議会のベスト・協議会の旗

(3) 久谷の魅力を発信する

- 広報誌を作成し全戸配布する {短期：住民}
 - ・読みたい情報、魅力ある情報、年2回の発行、臨時発行
- SNSを活用した情報提供の促進を図る {短期：住民}
 - ・フェイスブックなど



広報誌

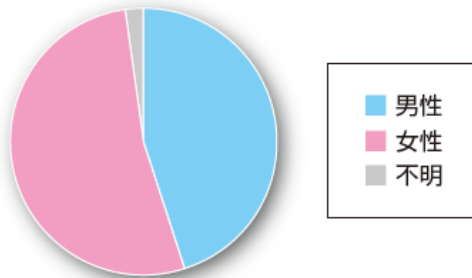


役員会議

住民アンケート結果

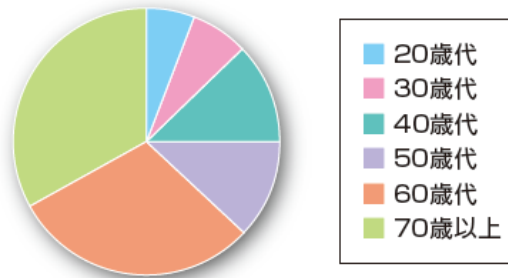
○配布数／919通 ○回答数／279通 ○回収率／30.4%

質問1 あなたの性別は？



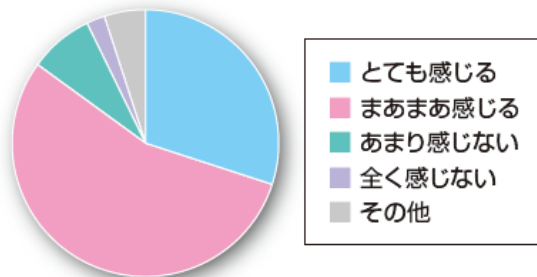
男性／125
女性／149
不明／5

質問2 あなたの年齢は？



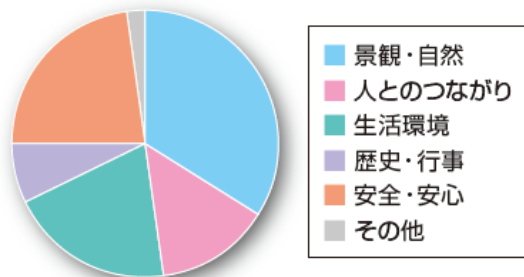
20歳代／16 50歳代／34
30歳代／18 60歳代／84
40歳以上／33 70歳以上／93

質問3 あなたは久谷地区に愛着を感じていますか？



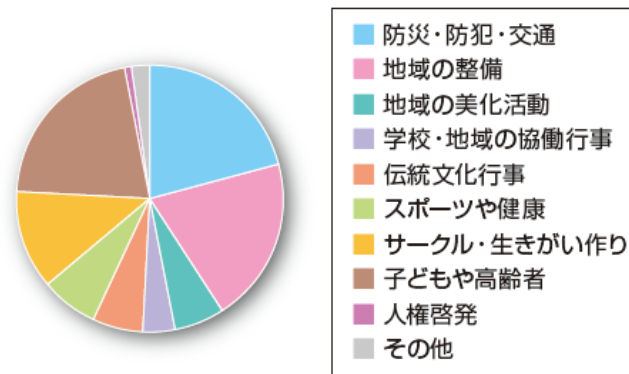
とても感じる／85 全く感じない／6
まあまあ感じる／152 その他／14
あまり感じない／22

質問4 久谷地区の好きなところ 又はよいと思うことは？



景観・自然／154 歴史・行事／32
人とのつながり／61 安全・安心／105
生活環境／89 その他／8

質問5 久谷地区に必要なこと、今より活発になればよいことは？



防災・防犯・交通等の安全・安心／138
地域の整備や施設づくり／129
地域の美化活動／36
学校・家庭・地域の協働行事／29
祭り、盆踊り等の伝統文化行事／40
スポーツや健康づくり／49
趣味のサークル等、仲間や生きがい作り／82
子どもや高齢者の支援／140
人権啓発（講話やビデオ上映）／3
その他／14